

授業科目	地域スポーツ特講 Community Sports			担当教員	熊谷 賢哉		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年/前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
地域社会におけるスポーツ（地域スポーツ）振興システムとしての総合型地域スポーツクラブに関する基礎的知識を修得することを目標とする。							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	与えられた課題に対して自ら積極的に取り組み、その議題について討議することができる。			・授業態度、授業への参加		40%	
思考・判断							
技能・表現							
知識・理解	地域スポーツ振興システムとしての総合型地域スポーツクラブについて説明できる。			・授業外レポート ・プレゼンテーション		20% 40%	
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
授業態度、授業への参加を通して、与えられた課題に対して積極的に取り組んでいるか、その議題について討議できているかを評価する（40%）。更に、総合型地域スポーツクラブを理解した上で、地域スポーツ振興システムとして考えられているかどうかを、授業外レポートやプレゼンテーションを通して評価する（60%）。							
授業の概要							
総合型地域スポーツクラブに関するテキストを輪読していく（①担当箇所（担当者）の決定、②担当箇所を精読、③要約、④レジュメの作成、⑤報告、⑥ディスカッション）。なお、②ー④の行程については、担当者が事前に準備するものとする。特に重要なところについては、講義形式により補足を行う。							
教科書・参考書							
教科書：日本体育・スポーツ経営学会編『テキスト総合型地域スポーツクラブ』大修館書店、2004年 参考書：黒須充・水上博司編『ジグソーパズルで考える総合型地域スポーツクラブ』大修館書店、2003年							
授業外における学修及び学生に期待すること							
本特講で行う内容に興味を持ち積極的に参加してほしい。また、本特講で行った内容のみを修得するのではなく、より深い内容を独学で修得していくぐらいの取り組みを行ってほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	オリエンテーション	自己紹介、授業の進め方について説明	現時点における自分の研究概要に関してまとめてくる
2	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（1）	総合型地域スポーツクラブと我が国のスポーツシステム	テキストの要約（P2ーP12）
3	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（2）	総合型地域スポーツクラブの実像と虚像	テキストの要約（P13ーP29）
4	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（3）	地域社会におけるスポーツ組織・団体間の新しい関係づくり	テキストの要約（P30ーP41）
5	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（4）	住民主導型クラブの形成とその支援	テキストの要約（P42ーP50）
6	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（5）	総合型地域スポーツクラブの経営	テキストの要約（P51ーP58）
7	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（6）	総合型地域スポーツクラブと学校開放	テキストの要約（P59ーP67）
8	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（7）	体育行政システムのあり方と期待される役割	テキストの要約（P68ーP77）
9	総合型地域スポーツクラブの基礎理論（8）	総合型地域スポーツクラブの育成と学校体育の改革	テキストの要約（P78ーP90）
10	総合型地域スポーツクラブの育成方法（1）	クラブづくりのプロセスに学ぶ	テキストの要約（P92ーP103）
11	総合型地域スポーツクラブの育成方法（2）	クラブスタッフの活動意欲を高める事業創造	テキストの要約（P104ーP113）
12	総合型地域スポーツクラブの育成方法（3）	クラブを根づかせるマネジメント	テキストの要約（P114ーP124）
13	総合型地域スポーツクラブの育成方法（4）	クラブハウスを確保することの意味	テキストの要約（P125ーP133）
14	総合型地域スポーツクラブの育成方法（5）	総合型地域スポーツクラブの暫定的評価	テキストの要約（P134ーP143）
15	総合型地域スポーツクラブの育成方法（6）	総合型地域スポーツクラブの考え方と課題	テキストの要約（P144ーP159）